

## ダクト用システム部材 給排気グリル

形名

- P-13GHF4 (フィルター付) ・ P-13GH4
- P-18GHF4 (フィルター付) ・ P-18GH4
- P-23GHF4 (フィルター付) ・ P-23GH4

## 取付工事・取扱説明書

この給排気グリルは、三菱ダクト用換気扇の給排気口に取付けて使用するものです。

- 取付工事を始める前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全に取付けてください。
- 取付工事は販売店さま、または工事店さまが実施してください。

取付工事終了後は、必ずこの説明書をお客さまにお渡しください。

ご使用前にこの説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。  
 なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。

## 安全のために必ず守ること

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で説明しています。

**注意** 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

● 図記号の意味は次のとおりです。

**!** 指示に従い必ず行う

### 注意

- グリルの取付けは確実に行う (落下によりけがをする恐れがあります)
- 取付けやお手入れの際は、手袋を着用する (着用しないとけがをすることがあります)

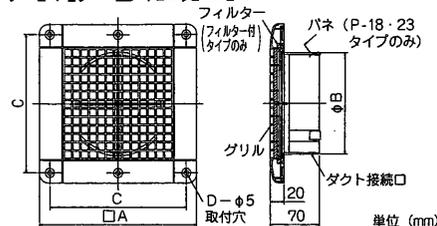
## 取付け前のお願い

- グリルが変質することがありますので、次のような場所には取付けしないでください。
  - ・ 高温 (40℃以上) になるところ
  - ・ 台所など油煙のかかるところ
- 浴室に取付けた場合、グリルから結露水が滴下することがありますので取付位置には注意してください。
- フィルター付タイプは浴室等湿気が多い場所には取付けしないでください。

## 使用上のお願い

- スプレー (殺虫剤・整髪用・掃除用など) をかけないでください。  
(グリルが変質することがあります)
- グリルに物を引っ掛けしないでください。  
(グリルが落下することがあります)

## 外形寸法図

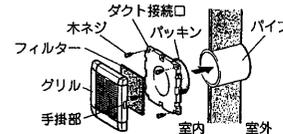
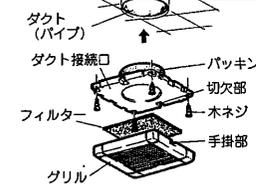


付属部品		適用パイプ	
木ネジ	.....4本	塩化ビニル管	
パッキン	.....1本 (厚さ約5mm)	鋼板管	
		フレキシブルダクト (P-13タイプのみ)	

変換寸法表						
形名	A	B	C	D	パイプ口径	質量 (kg)
P-13GH4	170	97	148	6	φ100 (4番)	0.2
P-13GHF4	170	97	148	6	φ100 (4番)	0.2
P-18GH4	225	144	196	4	φ150 (6番)	0.3
P-18GHF4	225	144	196	4	φ150 (6番)	0.3
P-23GH4	285	197	256	6	φ200 (8番)	0.4
P-23GHF4	285	197	256	6	φ200 (8番)	0.4

## 取付方法

単位 (mm)	
形名	A
P-13タイプ	100
P-18タイプ	150
P-23タイプ	200



### <天井取付けの場合>

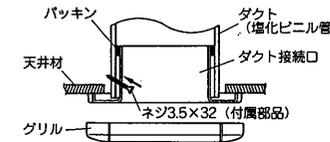
1. ダクト配管を行い、確実に固定する。
2. 天井材を張り、取付位置にφAの穴を開ける。
3. グリルとダクト接続口を分解し、必要に応じてダクト接続口に付属のパッキンを巻き付ける。(ダクトとのすき間防止)
4. ダクト接続口の裏側にある付属の木ネジを取りはずす
5. ダクト接続口をダクトに差し込み、付属の木ネジ(4本)で固定する。
6. フィルター付の場合は、フィルターをグリルのリップ内側に固定する。  
● P-18、23タイプの場合は内側の突起部(8か所)に差し込み固定する。
7. グリルの手掛部とダクト接続口の切欠部を合わせて上に押し上げ取付ける。

### <壁取付けの場合>

1. 壁の厚さに応じたパイプを壁に差し込み確実に固定する。
2. グリルとダクト接続口を分解し、必要に応じてダクト接続口に付属のパッキンを巻き付ける。(ダクトとのすき間防止)
3. ダクト接続口の裏側にある付属の木ネジを取りはずす。
4. ダクト接続口の上印を上にして差し込み、付属の木ネジ (4本) で締め付ける。
5. フィルター付の場合は、〈天井取付けの場合〉6.参照
6. グリルの手掛部とダクト接続口の切欠部を合わせて押し込み取付ける。

### グリルを直接ダクト (塩化ビニル管のみ) に固定する方法 .....P-13タイプのみ

※天井や壁の材質上、木ネジによる固定ができない場合にこの方法で行ってください。

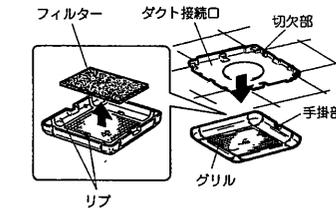


1. 必要に応じてダクト接続口に付属のパッキンを巻き付けてダクトに差し込む。(ダクトとのすき間防止)
2. 天井材 (壁) とのすき間がないことを確認して、付属の木ネジを薄肉部より斜めに押し上げ貫通させて固定する。  
(薄肉部はダクト接続口の内側に2か所あります)
3. グリルを取付ける。

## お手入れのしかた

グリルやフィルターにほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。約3か月に1度を目安として清掃してください。

● 清掃の際には、接続されている換気扇の運転を停止してから行ってください。



1. グリルをはずす。  
● グリルの両側の手掛部を持って下へ引きながらダクト接続口からはずす。
2. グリルからフィルターを取りはずす。
3. グリル・フィルターの清掃をする。  
● グリルの汚れはぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふく。  
汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。  
● フィルターの汚れは軽く手でたたくか、きれいな水で軽く水洗いしよく乾かす。汚れのひどい場合は、水または、ぬるま湯に中性洗剤を溶かして押し洗いをし、よく乾かす。  
● もみ洗い・つけおき洗いは絶対におやめください。
4. フィルターをリップの内側に入れる。  
● P-13タイプのみです。P-18、23タイプは突起部 (8か所) に差し込み固定します。
5. フィルターとグリルを元通り取付ける。

### お願い

- フィルターを入れ忘れずと壁や天井が汚れる原因となりますので、フィルターを入れ忘れないよう十分注意してください。
- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。  
シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・アルカリ洗剤・化学ぞうきんの薬剤・クレンザー等の研磨材入りの洗剤。  
(変質・変色する原因になります)